

令和8年度当初予算（一般会計）

313億4,700万円
 （過去最大）

前年度当初予算比46億3,200万円の増（+17.3%）

令和8年度の主な取り組み

▶ アスレチック広場遊具全面リニューアル事業

総額 **7,000万円**

遊具の全面リニューアル
 遊具の更新は、こどもたちが楽しみながら積極的に体を動かせる運動プログラムを導入



▶ 市ホームページリニューアル事業

総額 **2,305万円**

見やすく、分かりやすくリニューアル
 行政情報発信機能を強化



全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、
 3月2日、3日、4日、5日の4日間、審査を行いました。
 委員間討議の中で出た議論を踏まえ、以下の点を委員長として報告しました。

☆がん検診委託料について

担当課より、がん検診の案内の方法を個別の郵送から広報折込での周知に切り替えるとの説明がありましたが、委員間討議の中で、「もう少し丁寧に受診率を上げるような政策を考えてほしい」「健診(検診)案内の方法について再度検討した方がよい」などの意見が出ました。

意見を踏まえ、「健診(検診)案内の方法について、状況を注視しながら、丁寧に案内することを再度考え受診率が下がることがないように十分配慮をする」ことを委員長報告として市に求めました。

都市経済常任委員会企画 議員研修会

テーマ 流域治水の取組について

令和8年1月19日国土交通省
筑後川河川事務所より講師を迎え議員研修会を行いました。

流域治水の取組

講師 流域治水課長

金田 剛紀

近年、気候変動の影響を受けて浸水被害が増加傾向であり、被害が出た地域のみでの治水対策ではなく、そこを含む流域全体で取組む「流域治水」の考え方で治水計画が作られています。

現在では、気候変動を考慮した河川整備計画の見直しが行われており、「河道配分流量」「洪水調節流量」ともに1.15倍から1.2倍に引き上げる整備内容等が検討されています。

今後は「流域総合水管理」という考え方のもと治水を考えなければならぬ事も学びました。



JAみいとの意見交換会

テーマ JAみいの合併について

令和8年1月21日JAみい組合長、専務、常務に同席を頂き、令和8年4月1日付けで施行される、JAみい・JAにじ・JAくるめの3JA合併を中心に、小郡市が抱える農業課題と解決策について、意見の交換を行いました。

新JAビジョンでは『久留米北地区3JAは、経営資源を1つに結集することで持続可能な農業振興と地域の活性化に貢献する』とうたっています。組合員の高齢化や地域コミュニティの弱体化が進む中で、合併効果を期待する一方、委員からは農協の本店が久留米になり、また店舗統廃合が行われて、JAが組合員にとって遠い存在になるのではないかとといった心配



や、理事の定数が減ることから、従来理事が果たしていた地域とJAを結ぶ機能が弱くなるのではないかとといった意見が出ました。高齢化に伴う担い手不足や食料自給率の低下、気候変動など厳しい状況にある中で、農業経営の効率化と安定の推進について新JAには新しい発想と実践が求められていることを確認し、意見交換会を終えました。

市議会

庁舎建設特別委員会 報告

2月16日、委員全員出席のもと関係部課長・係長の出席を求め、新庁舎建設に向けた審議会の進捗について説明を受けた。

◆審議会のこれまでの経過

- R7.11月26日 第1回審議会 現庁舎の概要・課題について認識を共有
- R8. 1月29日 第2回審議会 新庁舎の役割・機能について審議
- R8. 3月下旬 第3回審議会 役割・機能の意見整理・庁舎規模の考え方を提示

◆審議会のこれからの予定

令和8年度は、規模・位置について審議し、9月頃の答申を予定。
令和9年度にかけて、財源の見通しを立て、視察を踏まえ、基本方針、基本構想を策定し、基本計画、基本設計、実施設計に進んでいく。

委員会では、財源の見通しについて質疑を行い、規模・場所・機能が明確になる中で予算の上限や財源を踏まえた基本方針・基本構想を策定するとの説明を受けた。

今後も、審議会と歩調を合わせ情報共有を図りながら、市民の声を反映し、新庁舎建設に向けた責務を果たしていく。

議会って何？を体験した一日

■三国小の6年生が議場を見学！

2月12日、三国小学校の6年生159人が2つのグループに分かれて議場を見学しました。毎年行われる行事です。

■市の仕事や議会の役わりを学びました

はじめに、市役所と議会の仕事について説明しました。少し緊張していた子どもたちも、だんだん笑顔になっていきました。

■元氣いっぱい質問が つぎつぎと！

質問タイムでは手がたくさん上がり、質問タイムでは手がたくさん上がり、「どんな仕事がありますか」「やりがいは？」「ぶついたら議員になれますか」など、するどい質問が次々と出ました。議員の年れいや給料など、思わずドキッとする質問もありました。

■若い世代が政治にふれる大切な時間

市議会では毎年、高校生とも意見交換を行っています。若い人が政治に関心を持つことが、未来のまちづくりにつながると考えています。三国小学校のみなさん、来てくれてありがとうございました。



おごおり議会だより 表紙写真を募集します！



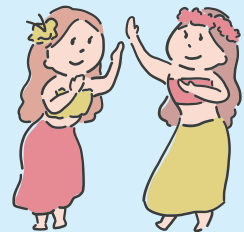
開かれた市議会を目指し、
より市民に親しまれる市議会だよりにするために、
年4回(6月・9月・12月・3月)発行の
「おごおり議会だより」の表紙写真を募集します。
みなさまのご応募をお待ちしています。



小郡市内在住、もしくは市内でご勤務されている方、
市内に通学されている方、どなたでもご応募可能です。
市内の行事、四季の風景など記念に
議会だよりの表紙を飾ってみませんか？



応募資格、応募方法、応募条件、注意事項は
小郡市議会ホームページに記載の
募集要綱をご覧ください。



ご応募いただいた
写真の一例です。

